



佐工だより

佐賀県立佐賀工業高等学校 総務部発行 第318号 (2019年2月)



新学期早々インフルエンザが猛威を振るい、立て続けに7クラスが学級閉鎖になりました。手洗いやうがい、十分な休養、バランスの良い食事などに十分注意し、予防に努めましょう。さて、高校生活最後のテストも終わった3年生が登校するのはあとわずか。3年生は卒業後の進路に、1・2年生は次の学年に向かう大切な準備の時です。体調に留意しながらも新しい春に向けて充実した時を過ごしましょう。

「目的意識をもて」 副島校長先生



1月8日の始業式で副島政史校長先生は年頭の挨拶として、この新しい一年をいかなる心構えで過ごすべきかについてお話いただきました。

「年末年始にかけて建築科ではマイスターを招いての技能士研修が行われましたが、たとえばその作業中に、『何をしているか?』という問いかけられたら、どう答えますか。A君は『穴をほがしています。』、B君は『木と木をつなぐ穴をほがしています。』、C君は『年が明けたら3級技能士の試験があるので、その課題を練習しています。』と、目的意識の有る無しで答えは変わってきます。漢字や英単語を練習するのも、ただ埋めるのでは単なる作業になってしまいます。なぜやるのか、なぜ走るのか、なぜ筋トレをするのか、なぜストレッチをするのか、なぜ基礎学力をつけるのか、なぜ挨拶をするのか…、何事も目的意識をもって取り組まなくてははいけません。」

また、3年生には「伝統ある佐工のグレーの制服に袖を通すのもあと20回ほどです。1、2年生も3か月で進級します。悔いのないように、日々を過ごそう。」と述べられました。

ラグビーフットボール花園大会

平成30年12月27日から年が明けて1月7日まで、平成30年度全国高等学校総合体育大会第98回全国高等学校ラグビーフットボール大会が大阪・花園ラグビー場で開催されました。37年連続47回目の出場の本校はシード校となり、12月30日の二回戦で、一回戦の勝者・京都成章高校と対戦しました。結果は残念ながら0対33の敗戦。初戦敗退は25大会ぶりのことです。選手、部員、応援に行った生徒らに感想を聞きました。





写真二枚とも…佐賀新聞より



「悔しい結果でした。時間が迫って、点数を取らなきゃとものすごく焦りました。これまでやったことを信じて、やれることをやろうと思ってプレーしましたが、相手の隙(すき)を見つけようとしても見つかりませんでした。得点にはつながらなかったけれど、強いディフェンスにアタックが通用したので、そのところはよくやったと思います。チームの状況は全体的に良かったです。今まで課題としてやってきたことができました。ですが相手が強かったです。期待に応えられず、すみません。でも応援のおかげで最後まで戦うことができました。ありがとうございました。」(主将・水間夢翔君・明野中)、「相手の身長が高く、ディフェンスも強くて、思うようなプレーができなかったけれど、ラインアウトを精一杯工夫しました。」(3年・中村章太君・北方中)、「めっちゃ緊張した。相手のタックルが強くて圧倒されました。全然前へ上がれず、ラインアウト

のときも、相手の背が高くプレッシャーがすごくて取れませんでした。」(3年・村田航君・鳥栖中)、「自分がやってきたことが通じなかった。1点取りたかったけれど取れなくて悔しい。」(3年・安永真斗尉君・玄海中)「60分があつという間でした。」(3年・古賀大翔君・上峰中)、「ワントライでも入ってほしい、と思いつながら見ていました。最後の5分、交代して出ました。とにかく必死に走ろうという思いでした。」(3年・高祖涼太君・城南中)

 これまで選手を支えてきたマネージャーの北村葵さん(3年・三日月中)は「出発した25日から試合の前日まではいつものように時間が過ぎましたが、試合のあった30日はもうあつという間でした。この3年間でみんな成長したなあと思います。1年の頃はけんかばかりだったのが仲良くなりました。一緒にベンチに立てて、同じ気持ちで戦うのが楽しかったです。マネージャーの仕事は大変だけれど達成感があり、やって本当に良かったと思います。」と振り返りました。

 応援の部員・生徒の声:「もっと体を大きくして全国に通用するようになりたいです。」「惜しいシーンがいろいろあつて、そのたびに『行けるか…』と思ったけれど…。」「試合が終わって、悔しかったり、相手とたたえあつたり、最後までかっこよかった。」「勝つと思っていたけれど、相手はでかいし、タックルをはずさなくて上手かった。」

韓国の順天工業高校訪問

順天は釜山からバスで西へ2時間半の海沿いの町です。佐賀と似て南に豊かな干潟があり、なんとそこにもツゴロウがいるそうです。さて順天工業高校との交流は今年で7年目を迎えました。昨年度から隔年で相互に訪問し合うことになり、今年度は本校が訪問する番に当たります。そして昨年末12月12日(水)から14日(金)の2泊3日の日程で、副島政史校長先生を団長とした1、2年生14名と職員3名、計18名の訪問団が同校を訪れました。

中島桂子先生(英語科)

学校での生徒の自由さに驚きました。一方、朝から夜遅くまで生徒たちは学校の他塾にも通って勉強しています。その背景には一人っ子が多いことや徴兵制があることなど、様々な理由があるようです。韓国料理はなんでもおいしかったですよ。



納富和彦先生(英語科)

初めての韓国でしたが、共通点や異なる点をいろいろ知り、楽しかったです。夏休みから韓国語を少し勉強していたので、うまく通じることもあつて、もっと勉強したいと思いました。グーグル翻訳も使って、生徒同士会話を楽しんでいましたが、道具を使わずに言葉がわかれば、もっとレベルの高いコミュニケーションができます。先方には日本語のできる生徒も多く、こちらも頑張らなくてはとも思いました。

小川美月君(機械科1-1)

順天工業高校ではドローンや3Dプリンタを生徒が扱っているし、設備もとても良く、いろんな事に挑戦できる環境が整っていると思いました。また昼食は給食制で栄養バランスもとれていて味も良かったのでもう1回食べたいと思うほどでした。(スベアリブをにんにくと煮込んだものでした。)

北島隆朝君(電子情報科1-2)

現地の学校の生徒はコミュニケーション力が高く驚きました。そして、とてもフレンドリーでした。授業体験の時には、近くの人みんなが一生涯懸命教えてくれて問題が解けたのでとても嬉しかったです。今回の訪問で、伝えようとする気持ちになりました。

大坪廉君(電気科1-2)

韓国の人はとても優しいし、英語も日本語もできて、頭がいい人が多くてびっくりしました。電気基礎の授業の時には英語やジェスチャーで教えてくれました。



小山好輝君(建築科1)

家の断面図に色を塗る、という日本ではなさそうな資格の勉強をしていて驚いた。コミュニケーションがとれて楽しかったし、海鮮鍋やビビンバがおいしかったです。

仁位圭徳君(電気科2-1)

自己紹介を韓国語でしました。好きなことなどを言いましたがちゃんと伝わって嬉しかったです。スマホでの会話ではk-popの話をしました。キムチは毎日食べるの?と聞いたら、毎食食べると教えてくれました。ブルコギがおいしかったです!

北島孝亮君(電気科1-1)

現地の学校の人たちと交流したことが一番楽しかったです。スマホを使って、授業の内容について話しをすると、していることは変わらないとわかりました。サッカーのことも話しました。みんな優しくフレンドリーでした。

玉井恭平先生（機械科）

初めての海外で、とても楽しかったです。車は右側通行だし、食べるときにはお椀を持ちあげてはいけないし、金属の食器は慣れないし…なんでも珍しかったです。WiFiなどのインフラが日本より進んでいることには驚きました。日本が好きな生徒がいたこと、たいへん温かくもてなしてくれたことが嬉しかったです。



松尾拓朗君（電子情報科2-2）

順天工業高校は日本で言う「高专」のようなものらしく、最新の機器が多くありました。特に目を見張るものは自動車科で、ヒュンダイ製の新車を分解して勉強していました。会話は身振りや翻訳機越しだったけれど、通じると嬉しい気持ちになりました。

太田あゆみさん（建築科2）

韓国の文化に触れ、韓国の学校の雰囲気も感じられて楽しかったです。順天生ととても仲良くなれて嬉しかったです。

光安望未さん（電子情報科2-1）

順天工業高校を訪問した日は充実した一日になりました。皆さんはとても優しく親切で、すぐ友達になれて嬉しかったです。学校の敷地内に、生徒が運営している本格的なカフェがあったのに驚きました。そこで苺のジュースをもらいましたが、とてもおいしかったです。学校でケータイを使ってよく、調べ物もそれで行っているところも違うなと思いました。



表彰

キ：機械科、テ：電気科、シ：電子情報科、ケ：建築科

◆2学期クラスマッチ	3年	サッカー	優勝	シ1
		バスケットボール	優勝	テ2
	2年	サッカー	優勝	ケ
		バスケットボール	優勝	キ2
	1年	バスケットボール	優勝	テ1
◆第2回佐賀県児童生徒ふるさと学習コンクール 佐賀県教育委員会教育長賞 代表				山口 翔大 (ケ3・鹿島西部中) 永吉 和磨 (ケ3・大和中) 山下 翔大 (ケ3・昭栄中)
◆平成30年度高校生ICT利活用プレゼンテーション大会 優秀賞				松田 隆洋 (テ3-2・鍋島中)
◆佐賀市長旗争奪クラブ対抗ソフトテニス大会 男子団体 優勝				
◆第37回佐賀県選抜高校ソフトテニスインドア選手権大会				樋渡 達哉 (シ2-2・諸富中) 石橋 剛史 (テ2-2・城西中)
◆ウィンターズカップ2018 全九州空手道選手権大会 高校男子 60kg未満の部 優勝				坂井 悠太 (キ2-2・川副中)
◆スポーツ優秀賞 柔道競技				近藤 隼斗 (キ2-2・有田中)
◆第22回西日本選抜高等学校ソフトテニス大会 男子団体 優勝				
◆第48回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップ2019 シングルス競技佐賀県代表選考大会 優勝				石橋 剛史 (テ2-2・城西中)

2 月 行 事 予 定

日	曜	行事予定
1	金	
2	土	
3	日	3級技能検定（シーケンス制御）実技試験 
4	月	
5	火	午前中授業 高等学校工業基礎学力テスト（2年） 3年進路体験発表会 スクールカウンセラー来校日 
6	水	特色選抜試験のため自宅学習
7	木	↓
8	金	学年末考査（1、2年）3年生授業最終日 3年生を送る会
9	土	
10	日	
11	月	建国記念日 
12	火	
13	水	
14	木	↓
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	学力状況調査テスト（2年）高校生学習・生活習慣アンケート（2年）
19	火	長期インターンシップ報告会（1年）ボランティア活動（2年）
20	水	
21	木	
22	金	卒業生と語る会（建築1、2年）
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	金曜校時 スクールカウンセラー来校日 
27	水	
28	木	

お知らせ 3月1日（金）は卒業式です。保護者の皆様はアバンセ北側駐車場にご駐車ください。なお体育館にて受付を済ませたのち、9時40分にはご着席いただきますようお願い致します。

佐賀県立佐賀工業高等学校

所在地 〒840-0841 佐賀市緑小路1-1

TEL 0952-24-4356

FAX 0952-25-7043

（ホームページ）

<http://cms.saga-ed.jp/hp/sagakougyoukougou/>

編集後記 韓国料理で好きなのは海鮮鍋「ヘムルタン」です。魚介類のうまみたっぷりの辛いスープでご飯が何杯でも入ります。小山君が「おいしかった」と言うので、もう羨ましくて！みんなが食べ物のことを語っているのは、記者の質問に答えてのことです。 K